

平成27年3月12日
近畿中国森林管理局
広島森林管理署

8月20日の広島豪雨災害による山地災害発生箇所に係る
土石流警報装置（ワイヤーセンサー）の誤警報について

平成26年8月20日の広島市における集中豪雨（時間雨量約101ミリ）により発生した山地災害発生箇所のうち、安佐北区三入南1丁目の高松山国有林（E高松山（1）注）に設置した土石流警報装置（ワイヤーセンサー）が誤警報を発生しましたので、その原因と経緯等をお知らせします。

記

1 土石流警報装置の設置箇所

広島市安佐北区三入南1丁目の高松山国有林 E高松山（1）
詳細は別紙のとおり

2 誤警報の原因

安佐北区三入南1丁目の高松山国有林（E高松山（1））に設置した土石流警報装置に特段の異常は見受けられず、ワイヤーセンサーに野生動物（シカ）が接触したことにより警報器が作動したものと確認された。なお、シカの痕跡の写真は別紙のとおり。

3 経緯等

3月11日23時30分 警報装置の警報及び土石流発生の通知メールの送信

3月12日 0時15分 現地確認のため職員が出発

0時45分 職員が現地到着。土砂流出等がないことを確認

0時48分 関係機関に誤警報であることを連絡

8時45分 現地確認のため職員が出発

11時15分 調査の結果、ワイヤーセンサーに野生動物（シカ）が接触したことにより警報装置が作動したことを確認。

※今後、ワイヤーセンサーの点検回数を半年に1回から月2回に増やすなど誤警報とならないよう措置。

注「E高松山（1）」は、広島県が9月19日に公表した「8.20土砂災害 砂防・治山に関する緊急事業について」の農林水産関係治山事業の表の番号、箇所名である。

【問い合わせ先】

近畿中国森林管理局 広島森林管理署 TEL：082-247-2201
次 長 片原 三幸
森林技術指導官 橋本 克哉

ワイヤーセンサー 設置箇所位置図

